

様式第 1 号（第 8 条関係）

年 月 日

（一社）日本タンナーズ協会

会 長 喜田 邦男 様

住 所

（申請者）名 称

役職・代表者氏名



ジャパンレザープライドタグ使用許可（新規・継続・追加）申請書

ジャパンレザープライドタグの使用に関する規定第 8 条により同タグを使用したいので、次ページの文章に同意のうえ署名し、提出書類一式を添えて申請します。

<p>提出書類</p>	<p>① 日本で発行された化製場許認可証の写し または、行政機関が発行した製革業者の証明書の写し</p> <p>② 日本国内で排水処理を適正に行っていることを証明 できる書類（直近 3 カ月以内の下水道料金領収書の写 し）</p> <p>③ 宣誓書</p> <p>④ 他社が生産したウェットブルーを使用している場合 に必要な資料</p>
<p>連絡先</p>	<p>担当者名：</p> <p>電話番号： FAX：</p> <p>E-MAIL：</p>

次ページに続く

(一社) 日本タンナーズ協会
会長 喜田 邦男 様

宣 誓 書

本タグを使用するにあたって日本の革の生産者としてのプライドを持ちながら社会的責任を果たすことに努め、消費者に「日本産の革は良いもの」という日本産の革に対する評価を高めていくことを目指します。

ブランドイメージの確立や社会的・経済的地位の向上を目指し、ジャパンレザープライドタグの使用に関する規定を遵守するとともに、ブランドイメージ向上に誠心誠意努めていくことをここに誓います。

____年 ____月 ____日

自 署 : _____

Ⓜ

他社が生産したウェットブルーを使用している場合に 必要な資料

A. 日本国内のタンナーが生産

- ① 生産先が、取得している化製場許認可証の写し、または、行政機関が発行した製革業者の証明書の写し
- ② 生産先が、排水処理を適正に行っていることを証明できる書類（生産先が支払っている直近3か月以内の下水道料金領収書の写し）

B. 海外のタンナーが生産

生産先（国名とタンナー名）を下記に明記のうえ、その生産者が適正に排水処理を行っていることを証明できる書類や資料をさらに追加して提出します。

• _____

• _____

• _____

• _____

ウェットブルーの生産先（※申請時）について、該当する資料を提出します。

_____年 月 日

自署： _____ ④